



文部科学大臣認定 短時間「職業実践力育成プログラム」(BP)  
厚生労働省 特定一般教育訓練指定講座 (講座番号: 1321460-1920013-6)

# 実務家教員養成課程 受講生 募集要項

2025年度 (第16期)



学校法人 先端教育機構  
社会構想大学院大学

## 1. 目的

『実務家教員』には、民間企業や官公庁等で培ってきた知識や経験・スキル・ノウハウをそのまま指導するのではなく、これまでの理論と整合をとって体系的に整理し、指導・教授することが求められています。実務家教員が指導する対象者は、専門スキルを身につけたい学生やリカレント教育を受ける学び直しをする社会人です。

実務家教員として活躍するためには、様々な能力を身につける必要があり、大きな壁があることも否めません。例えば、多くの経験豊富な実務家が、実務家教員になるにあたって必要な論文を書いたことがない、講師経験が不足しているといった課題があります。そのため、本課程は、民間企業や官公庁等に勤める実務家に、実務家教員として必要な教育研究指導力を提供することを目的としています。

本課程では、実務経験の体系化に向けて、大学の学部生を対象とした15コマ分の授業（シラバス）を設計し、その1コマ分の模擬授業を受講者の皆さんに実施します。この成果は、大学での授業のほか、企業研修や生涯学習などの教育場面で応用することができます。

## 2. 対象

- 大学・専門学校・各種学校等の実務家教員を目指す者
- 民間企業や官公庁等で培った実務経験を体系化し、次世代に継承したいと考える者

## 3. 開講期間・曜日・時間

2025年4月～2025年9月

原則 週1日2コマ×20週（全40講）（1コマ90分、1日2コマ180分） 総受講時間61時間

【水曜夜クラス】 水曜日 18:30～21:30 （対面（東京）・オンライン受講ともに可）

【土曜午前クラス】 土曜日 10:30～13:30 （対面（東京）・オンライン受講ともに可）

【土曜オンラインクラス】 土曜日 10:30～13:30 および 14:30～17:30

（一部除き原則オンライン受講）

※スケジュールの詳細については「7.カリキュラム・スケジュール」を参照してください。

※初回ガイダンスは1時間となります。

## 4. 対面受講時の会場

社会構想大学院大学 青山校舎（〒107-8418 東京都港区南青山3-13-18）

## 5. 定員

水曜夜クラス12名・土曜午前クラス30名・土曜オンラインクラス24名

## 6. 選考方法・受講手続き

選考は以下の要領で行います。

- (1) 出願書類の提出（Webフォームに入力）

ホームページ(<https://www.coep.jp/application/>)からWebフォームに必要事項を入力してください。

- (2) 1次選考：書類選考

Webフォームから提出いただいた出願内容に基づき、書類選考を行います。1次選考の結果については、11.の記載にある、各次出願期限日の数日後までにメールで通知します。

- (3) 2次選考：面接選考（オンラインで実施）

1次選考通過者にはオンラインで面接を実施します。面接は一人10分程度で実施します。面接日時・実施方法は、1次選考の結果と合わせて通知します。

- (4) 2次選考の結果通知

面接実施日から2週間以内にメールで通知します。

- (5) 受講料（研究生在籍料）納付

2次選考合格者は、指定の期日までに受講料（研究生在籍料）の納付をお願いします。

指定銀行：三菱UFJ銀行

支店名：青山支店

口座番号：（普）0130323

口座名義：学校法人先端教育機構社会構想大学院大学

カクセンキョウイクキョウカクイウダクイカクインダクイカク

受講申込 Web サイト



## 7.カリキュラム・スケジュール

週	講	授業タイトル	領域	水曜夜	土曜午前	土曜オンライン
		受講にあたって(1時間)	ガイダンス	4/9	4/12	4/12午後
1	第1講	実務家教員とは何か	制度理解	4/16	4/19	4/19
	第2講	実践と理論の融合Ⅰ	研究方法			
2	第3講	教員調書と実績Ⅰ	キャリアパス	4/23	4/26	4/26
	第4講	教員調書と実績Ⅱ				
3	第5講	アカデミック・リサーチⅠ	研究方法	5/7	5/10	5/10
	第6講	アカデミック・リサーチⅡ				
4	第7講	高等教育論	制度理解	5/14	5/17	5/17
	第8講	高等教育政策論				
5	第9講	【研究会①】教員調書作成演習	キャリアパス	5/21	5/24	5/24 午後
	第10講					
6	第11講	シラバス作成の基礎Ⅰ	教育方法	5/28	5/31	5/31
	第12講	シラバス作成の基礎Ⅱ				
7	第13講	教授法の基礎Ⅰ	教育方法	6/4	6/7	6/7
	第14講	教授法の基礎Ⅱ(教案作成の基礎)				
8	第15講	【研究会②】アカデミック・リサーチ演習	研究方法	6/11	6/14	6/14 午後
	第16講					
9	第17講	【講演①】実務家教員のキャリアパス① 修了生との交流	キャリアパス	6/21(土)午前 ※全クラス共通、完全オンライン開講		
	第18講					
10	第19講	学習評価論Ⅰ	教育方法	6/25	6/28	6/28
	第20講	学習評価論Ⅱ				
11	第21講	教材研究の基礎	教育方法	7/2	7/5	7/5
	第22講	教材作成演習				
12	第23講	【研究会③】シラバス作成演習	教育方法	7/9	7/12	7/12 午後
	第24講					
13	第25講	ファシリテーション論	教育方法	7/16	7/19	7/19
	第26講	ファシリテーション演習				
14	第27講	成人教育論・生涯学習論	教育方法 制度理解 研究方法	7/23	7/26	7/26
	第28講	実践と理論の融合Ⅱ				
15	第29講	実践教授法	教育方法	7/30	8/2	8/2
	第30講	オンライン教授法				
16	第31講	【講演②】実務家教員のキャリアパス② 実務家教員が活躍する場面	キャリアパス	8/9(土)午前 ※全クラス共通、完全オンライン開講		
	第32講					
17	第33講	【研究会④】教案作成演習	教育方法	8/20	8/23	8/23 午後
	第34講					
18	第35講	研究指導法	教育方法 研究方法	8/27	8/30	8/30
	第36講	研究倫理・コンプライアンス				
19	第37講	模擬授業Ⅰ	実習	9/3	9/6 午前	9/6 午前
	第38講	模擬授業Ⅱ				
20	第39講	模擬授業Ⅲ	9/10	9/6 午後	9/6 午後	
	第40講	模擬授業Ⅳ				

※スケジュールは予告なく変更になる場合があります。予めご了承ください。

※授業時間は以下の通りです。 (水曜夜) 18:30~21:30 (土曜午前) 10:30~13:30

(土曜オンライン) 10:30~13:30 および 14:30~17:30

※水曜夜クラス・土曜午前クラスの授業は、一部を除き対面授業とオンライン配信を合わせたハイブリッド方式で行います。受講生は、対面授業かオンライン受講のいずれかを、その都度選択して受講できます。対面授業の際は、可能な範囲でPC(及びヘッドセットやイヤホン)の持参を推奨します。

※土曜オンラインクラスの授業は原則、土曜午前クラスの授業のオンライン配信での受講となります。「研究会①~④」及び「模擬授業Ⅰ~Ⅳ」については、オンラインクラス専用の授業を土曜午後(模擬授業は終日)に実施します。「研究会①~④」及び「模擬授業Ⅰ~Ⅳ」については、対面授業かオンライン受講のいずれかを、その都度選択して受講できます。

※「教育訓練給付制度」(後掲)を活用する場合、受講期間は2025年4月1日~2025年9月30日として申請してください。

## 8. 修了要件

- (1) 60%以上の出席
- (2) 模擬授業での合格

※修了日は原則9月30日です。

※模擬授業での再試験を実施する場合は、修了日が10月以降になる可能性があります。

## 9. 受講料（研究生在籍料） 350,000円（非課税）

## 10. 教育訓練給付制度

本課程は特定一般教育訓練講座に指定されており、修了者は費用の40%を雇用保険から受給できます。ただし、雇用保険の一般被保険者等、一定の要件を満たしている者に限られており、受講開始1ヶ月前までのお手続きが必要です。したがって、希望される方は受講申し込みと並行してお早めに、ご自身にてハローワークへ直接お問い合わせください。

ハローワークにて要件を満たしていることが確認できた場合、ハローワークを通じて訓練前キャリアコンサルティングを受け、ジョブ・カードを作成し、受給資格確認が行われます。

※厚生労働省 特定一般教育訓練指定講座（講座番号：1321460-1920013-6）

※本制度を活用する場合、受講期間は 2025年4月1日～2025年9月30日にてご指定ください。

## 11. 出願期限

一次締切 2024年12月18日（水）

二次締切 2025年1月29日（水）

三次締切 2025年2月26日（水）

四次締切 2025年3月12日（水）

※定員になり次第、締め切ります。

## 12. その他

- (1) 本課程の修了者には、修了証を授与します。また、本課程は文部科学省の職業実践力育成プログラム（BP）の認定を受けていますので、修了者には履修証明書が交付されます。
- (2) 本課程の修了者全員が教員に就任することを保証するものではありません。
- (3) 本課程においては、課題の提出や欠席時のフォローとしての講義映像視聴等においてパソコンを使用しますので、必ずパソコン及び必要な通信環境をご自身にてご用意ください。
- (4) 本課程の受講生は正規学生ではないため、通学定期の購入や学割の適用はありません。
- (5) 本学では新型コロナウイルス感染拡大防止のための対策をとっていますが、受講生及び教職員の安全を確保するためには受講生の協力も欠かせません。そのため、受講手続き完了者に対し、感染拡大防止の協力要請を行います。詳細については、受講開始前にお送りする受講案内を通じてお知らせします。
- (6) 万が一不開講となる場合は、2025年3月29日（土）までに連絡します。

### 個人情報の取扱いについて

本学が出願書類を通じて取得する個人情報は、①受講生選考、②選考結果発表、③受講手続き、④選考方法等に関する調査・研究、⑤本学並びに法人からのお知らせ、⑥これらに付随する業務を行うために、事務局、担当教員が利用します。

### 学校法人先端教育機構

社会構想大学院大学 先端教育研究所

〒107-8418 東京都港区南青山3-13-18

TEL: 03-3207-0005 (代) FAX: 03-3207-0015

URL: <https://www.coep.jp/>

Email: [info@sentankyo.ac.jp](mailto:info@sentankyo.ac.jp)